

キッピッピ

三田市立図書館



2024年



ほん
あたらしい本がはあったよ

コーギーちゃんはおねむです

エリン・ヘッグ / さく ひさやま たいち / やく
評論社 2024年6月 Eヘツ

とってもねむいコーギーちゃん。オープンのまえでねていると、おうちの人^{ひと}に「そこ、どいて」といわれてしまいます。みどりの^{した}はっぱの下でねていても…、「そこ、どいて」。コーギーちゃんがゆっくりねられるところはみつかるとはでしょうか。



じゅんばんん じゅんばんん じゅんばんんですよ

accototo ふくだ としお+あきこ / さく
大日本図書 2024年4月 Eアツ



さくらのはなびらがさなぎにふれ、ちょうちよがたんぽぽのわたげをとばす。あめがふり、かえるがないて…。「じゅんばんん じゅんばんん じゅんばんんですよ」ということばをくりかえしながら、春から夏^{はる}、秋^{なつ}、冬^{あき}へと、まるでいきものが季節^{きせつ}のバトンをわたしていくかのようにかんじられる、うつくしい^{えほん}絵本です。

⑩

じ どうしつ がつてんじ
児童室8月展示

★各館で展示しています

《本館》 わくわく！すうじともじの絵本^{えほん}

みんなのまわりには、すうじやもじがいっぱい。たのしいおはなしを^よ読んで、すうじやもじとなかよくなりましょう！



ペネロペ かずをかぞえる

アン・グットマン／文 ゲオルグ・ハレンスレーベン／絵
ひがし かずこ／訳 岩崎書店 2006年2月 Eハレ

1から10まで、かずをかぞえられるようになったペネロペ。くつしたやおさらをかぞえるけれど、^{おお}多かたり^{すく}少なかったりして…。いろいろなもののかぞえかたが分かる絵本です。

《ウディタウン分館》夏^{なつ}はおまかせ

あつ^{なつ}い夏をげんきいっぱい、たのしく^{ほん}すごすための本をあつめました。

おやこ^{つく}親子で作れる！^{まか}摩訶不思議なサイエンススイーツ

太田 さちか／著者

宝島社 2022年7月 40/22

みなさんのだいすきなおかしは、じつは「科学」の^か力^{ちから}でできているって知ってましたか？おかし作りを^{つく}とおして、^み身の^{まわ}りのふしぎを^{かんが}考えてみましょう。実験^{じっけん}のあとは、おいしく^{いただきます}！



《藍分室》 ふしぎをしらべよう！

みづか^{ほん}にあふれる「なぜ？」にこたえる本をあつめました。夏休みの自由研究^{なつやす}にも役^{じゆうけんきゅう}立ちますよ！

うかぶかな？ しずむかな？

川村 康文／文 遠藤 宏／写真

岩崎書店 2023年8月 Eエン



^{みづ}水の中^{なか}に入^いれると、うかぶものとしずむものがあるよ。ビニールのボールはうかぶかな？ミニカーは…？みのまわりのいろいろなものでじっけんしてみよう！



ほん みつけたよ！こんな本



ひみつ だいさくせん

秘密の大作戦！フードバンクどろぼうをつかまえる！

オンジャリ Q.ラウフ／著者 千葉 茂樹／訳者 スギヤマ カナヨ／画家

あすなろ書房 2022年6月 Gラウ



まだ安全に食べられる食品を寄付する「フードドライブ」。スーパーでみかけて興味をもった人もいられるかもしれません。そのようにして家庭や企業から集まった品物を、必要な家庭に提供するのが「フードバンク（食べ物銀行）」。大切な品物をよこどりするどろぼうをつかまえるため、子どもたちが協力して大活躍します。

はくらんかい れきし
博覧会の歴史

だい かい ばんぱく ねんおおさか かんさいばんぱく
第1回ロンドン万博から2025年大阪・関西万博まで

あかつき教育図書 2024年2月 60/24



来年開催の大阪・関西万博まで、あと8か月あまり。そもそも、万博って何？今も「太陽の塔」がシンボルとして残る、1970年の大阪万博ってどんな様子だったの？今回のキャラクター「ミヤクマク」の正体は？この1冊で万博のすべてがわかります。調べ学習の参考にもなる、この夏おすすめの1冊です。

ど しょ かん いん き い 図書館員のお気に入り♪ 「ねこはるすばん」

町田 尚子／作

ほるぷ出版 2020年9月 Eマチ



まどに手をかけ「にんげん」をみおくったねこは、タンスの中に入っていきます。なぜか木のあなから出てくると、トコトコ歩いてカフェに入ります。そうここはねこの町。たくさんあそんで帰ります。さあつぎはげんかんで「にんげん」のでむかえです。ねこよ、くびわはどうしたの？うしろの草はなあに？絵本をよんでなぞをといてみませんか？

こんげつ かみ
今月の紙しばい



めだかのめめちゃん

高家 博成／脚本 仲川 道子／絵
 童心社 2009年5月 Kメ

めだかのめめちゃんは、きょうだいたちと^き気もちよさそうにおよいでいます。そこへ、「ぼちゃーん！」とぼったくんがおちてきました。めめちゃんはぼったくんの^{あし}足をくすぐりながらどんどんおよいでいきます。いつの間にか、めめちゃんはみずかまきりがたくさんすんでいるおそろしいところにいたのです。つかまらないようにきょうだいたちのもとへ^{かえ}帰ることができるのでしょうか。

なるほど！

たべものまめちしき

あつ^{なつ}い夏にポリポリと^た食べたくなる「キュウリ」。およそ3000年前から^{ねんまえ}人が^{ひと}そだてているやさいです。

こんげつ
 今月は
 「キュウリ」
 だよ！

キュウリはほとんど^{みず}水でできているため、せかいいちえいようがないやさいとして知られています。しかし、カリウムという^しせいぶんが入っている^{はい}ので、^{からだ}体がむくんだり、だるくなったりすることをふせいでくれます。



キュウリはもともと「^き黄うり」とかき、^{いろ}みどり色のキュウリをしゅうかくしないでおくと、^{ふと}どんどんせいちょうして、^{きいろ}まるまる太った黄色いキュウリになります。むかしの^{ひと}人は、その^{きいろ}黄色くなったキュウリを^た食べていたそうです。

参考文献 「あすともだちに^{はな}話したくなる^{やさい}野菜の^{はなし}話」